

琵琶湖レジャー利用適正化基本計画の概要（原案）

第1 基本的な考え方	第3 琵琶湖におけるレジャー活動の長期的な目標																																														
<p>1 計画の主旨 琵琶湖におけるレジャー活動に伴う環境への負荷の低減に関する施策の総合的な推進を図るため、琵琶湖におけるレジャー活動に伴う環境への負荷の低減に関する長期的な目標、基本となる方針、施策の方向その他の重要事項を定めるもの。</p> <p>2 計画の位置づけ 「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」第6条の規定に基づき策定する琵琶湖におけるレジャー利用の適正化のための指針。</p> <p>3 計画期間 令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間</p>	<p>1 琵琶湖におけるレジャー利用のあり方 ○琵琶湖の環境にできる限り負荷がかからず、次世代に継承できるような利用であること ○地域住民の生活と生業にできる限り支障を及ぼさない利用であること ○琵琶湖の有する豊かで安らぎを与える素晴らしい価値を理解した上で利用であること</p> <p>2 計画の基本理念 琵琶湖と人とのより良い共生関係の形成</p> <p>3 計画の目標 琵琶湖と共生するレジャースタイルの確立</p>																																														
第2 琵琶湖におけるレジャー利用の現状	第4 施策の基本方針																																														
<p>8月第1日曜日の水上バイク出艇数調査（夏季利用状況調査）</p> <p>平成14年度 (2002年度) 1,765艇</p> <p>令和7年度 (2025年度) 500艇</p> <p>■県へ寄せられた苦情件数</p> <table border="1"> <caption>近江舞子・北比良（大津市）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H15</td><td>117</td></tr> <tr><td>H16</td><td>59</td></tr> <tr><td>H17</td><td>60</td></tr> <tr><td>H18</td><td>35</td></tr> <tr><td>H19</td><td>33</td></tr> <tr><td>H20</td><td>19</td></tr> <tr><td>H21</td><td>24</td></tr> <tr><td>H22</td><td>22</td></tr> <tr><td>H23</td><td>21</td></tr> <tr><td>H24</td><td>14</td></tr> <tr><td>H25</td><td>12</td></tr> <tr><td>H26</td><td>11</td></tr> <tr><td>H27</td><td>14</td></tr> <tr><td>H28</td><td>21</td></tr> <tr><td>H29</td><td>9</td></tr> <tr><td>H30</td><td>11</td></tr> <tr><td>R1</td><td>15</td></tr> <tr><td>R2</td><td>20</td></tr> <tr><td>R3</td><td>18</td></tr> <tr><td>R4</td><td>12</td></tr> <tr><td>R5</td><td>18</td></tr> <tr><td>R6</td><td>17</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 利用数は、条例制定時の平成14年度に比べて減少しているが、コロナ禍前に戻りつつある。 苦情は、県以外に滋賀県警察を通じて寄せられたプレジャーボートの騒音関連のものが137件あった。（R6） 彦根市松原地先など一部地域においてはプレジャーボートによる迷惑行為の改善が見られたが、依然として苦情が発生している地域がある。また、苦情が少なかった地域においても、近年は苦情が発生している。 新しい傾向も踏まえ、更なる規制強化や制度改正を視野に入れた検討を進める必要がある。 <p>2 秩序ある適正なレジャー利用の促進のための施策</p> <p>(1) 湖岸の適正利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> プレジャーボートの係留保管の適正化に関する条例等による規制 湖岸施設の管理規程等による規制 琵琶湖のヨシ群落の保全に関する条例等による規制 都市公園湖岸緑地の南湖東岸エリアにおける適正利用促進 <p>(2) 安全なレジャー活動の推進</p> <p>琵琶湖等水上安全条例等による規制</p>	月	件数	H15	117	H16	59	H17	60	H18	35	H19	33	H20	19	H21	24	H22	22	H23	21	H24	14	H25	12	H26	11	H27	14	H28	21	H29	9	H30	11	R1	15	R2	20	R3	18	R4	12	R5	18	R6	17	<p>1 琵琶湖のレジャー利用に伴う環境負荷の低減のための施策</p> <p>(1) プレジャーボートの航行規制の徹底</p> <p>(ア) 航行規制水域の適切な設定</p> <p>（中略）</p> <p>（ケ）指導監視体制の強化</p> <p>(2) 環境対策型エンジンへの確実な転換</p> <p>(ア) 従来型2サイクルエンジンの使用禁止の徹底</p> <p>(イ) 適合証表示制度の徹底</p> <p>(ウ) 指定保管業者等の協力による環境対策型エンジンへの確実な転換</p> <p>(3) 外来魚のリリース禁止等の徹底</p> <p>(ア) 釣り人等への普及啓発</p> <p>チャネルキャットフィッシュについて、レジャー利用の適正化の側面からも、取組を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> リリース禁止だけでなく外来生物法等の関係法令も周知する 回収ボックスや回收回いの利用を促進する チャネルキャットフィッシュをリリースしないよう協力を呼び掛ける <p>(1) 外来魚の防除の推進</p> <p>(4) ローカルルール等の推進</p> <p>(ア) 地域住民等による自主組織づくりへの支援</p> <p>（中略）</p> <p>(イ) ごみの投棄、放置対策</p> <p>3 施策の総合的な推進</p> <p>(1) 計画の進捗管理</p> <p>(2) 琵琶湖レジャー利用と琵琶湖との望ましい関係構築に向けた検討</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォン等による寄附方法を検討する <p>(3) 広報広聴活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> SNSやWeb広告等により広く啓発する 多言語やピクトグラム等による啓発を行う <p>(4) 調査研究の推進</p> <p>(5) 施策の推進体制</p> <p>多様化するキャッシュレス決済など、それらに関する技術やサービスを活用した寄附方法の導入を検討。</p> <p>琵琶湖ルールを知らない利用者の増加や利用者の言語の多様化を踏まえて、啓発を強化。</p>
月	件数																																														
H15	117																																														
H16	59																																														
H17	60																																														
H18	35																																														
H19	33																																														
H20	19																																														
H21	24																																														
H22	22																																														
H23	21																																														
H24	14																																														
H25	12																																														
H26	11																																														
H27	14																																														
H28	21																																														
H29	9																																														
H30	11																																														
R1	15																																														
R2	20																																														
R3	18																																														
R4	12																																														
R5	18																																														
R6	17																																														